



株式会社アイディーサービス (IDS)
一般社団法人全国環境生物対策協会 (NELO)

埼玉県 アライグマ対策セミナー

—現状の危機喚起と打開のために—

2005年の外来生物法施行以降、日本のアライグマの防除体制は一見整ったかのようにでしたが、各地で防除が実施される中、アライグマの捕獲数は増加の一途を辿っており、既に日本列島に何万頭ものアライグマが生息し、現在も増加し、生息域を拡大し続けていることが危惧されています。現状のままでは被害対策費と被害額ばかりが年々増加し、近い将来には生態系、衛生面でも多大な問題を引き起こすのは間違いないでしょう。ここで一旦、計画の見直しが行われねばなりません。そのためのきっかけとなるべく今回のセミナーを企画いたしました。

本講習会はこれまでは異なる分野からアライグマ対策を行ってきた各分野の専門家が「現状のままではアライグマは増え続ける」という共通の問題意識の下に一堂に会し、それぞれの分野から現状の問題を皆さんにお伝えし、状況を打開するための方針を論じる前例のない機会です。広く埼玉県内の行政の担当者様、問題に関心を持たれる方々のご参加とご意見、情報の交流を待望しております。

プログラム(概要)

開会のあいさつ	埼玉県議会議員 中屋敷慎一
これからの獣害対策に向けて —県内アライグマの被害状況から—	埼玉県農業技術センター 鳥獣害防除研究チーム部長 古谷益朗
アライグマの増え方を科学する ～海外導入事例と繁殖生態から～	日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科野生動物学研究室 講師 加藤卓也
アライグマは減らせるか —防除実例に基づいた方策と効果予測—	株式会社 アイディーサービス 第二事業部 小河淳寛